

令和元年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (4)

帯広工業高校2年生 十勝大橋上流左岸におけるクサヨシ播種

日 時	令和元年6月6日 (木) 8:55~15:20
場 所	十勝大橋上流左岸 (十勝川左岸KP57.0付近)
内 容	<p>平成27年度に公募で伐採した箇所が平成28年の洪水災害等を受け、草地環境として至らず植被率の乏しい箇所にクサヨシの播種を行いました。</p> <p>昨年度も行った作業ですが、今年度の播種箇所は外来種植物のオオアワダチソウやヤナギ類が繁茂していました。当日は播種作業の他にオオアワダチソウとヤナギ類の刈り取りを併せて行い、再樹林化防止や外来種植物の抑制などに繋げたいということを目的に活動しました。</p>
参加者	帯広工業高校2年生 40名：教員 3名 帯広開発建設部 帯広河川事務所 4名 十勝川中流部市民協働会議 10名



事務局和田より出発前の説明



事務局室瀬より現地での説明



帯広河川事務所 中山副所長より挨拶

現地作業内容



① 区角割り

5×5mの区画を班ごとに10区画ずつ作ります。(1班8人×5班=50区画)



② 混合作業 (1㎡あたり1g)

1区画あたり25gのクサヨシ種子と約7Lのピートモスを混ぜ合わせます。



③ ヤナギ類の刈り取り

昨年度刈った切り株から萌芽したヤナギ類を刈り取ります。



④ 播種作業

クサヨシ種子とピートモスを混ぜ合わせたものを区画の全体に播きます。



⑤ オオアワダチソウの方形区調査

各班2区画の1×1mの方形区を設け、生育している本数を調べました。(対照区の2区画は事務局が実施しました。)



⑤ オオアワダチソウの抜き取り

対照区の2区画を除いた全区画のオオアワダチソウを抜き取ります。